

『消防設備士第1類 令和8年下巻』に関する お詫びと訂正のご案内

『消防設備士第1類 令和8年下巻』の記載内容に誤りがありましたことを、心よりお詫び申し上げます。以下の通り訂正いたしますので、お手持ちの本書の該当箇所に加筆訂正をお願いします。

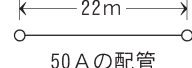
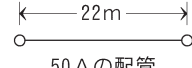
ご迷惑をおかけして大変申し訳ございません。

よろしくお願ひ申し上げます。

初 版

P121 【4】 更新：[2026.03.02]	誤	【4】 正解 <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> A. ウ (弁箱) B. イ (蓋) C. ア (弁棒) D. ケ (弁体) E. ケ (パッキン) </div>
	正	【4】 正解 <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> A. ウ (弁箱) B. イ (蓋) C. ア (弁棒) D. ケ (弁体) E. コ (パッキン) </div>

P257 更新：[2026.03.02]	誤	【区画B】 縦 $11.6/3.25 \div 3.56$ 繰り上げ4 縦4 × 横3 = 12 12個必要
	正	【区画B】 縦 $11.6/3.25 \div 3.56$ 繰り上げ4 縦4 × 横 1 = 4 4 個必要

P240 更新：[2026.03.23]	誤	50Aの部分：表の50Aと流量130L/minが適用され、100mあたり4.2mが水頭となる。50Aの管長 = $10m + 9m + 1m + 2m = 22m$ 。22m部分の水頭 = $22m \times 4.2m / 100m = 0.4m$ <div style="display: flex; align-items: center; margin: 10px 0;"> <div style="text-align: center; margin-right: 20px;"> $\leftarrow 22m \rightarrow$  </div> <table style="border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="padding-right: 10px;">長さ</td> <td style="padding-right: 10px;">摩擦損失水頭</td> </tr> <tr> <td>100m</td> <td>4.2m</td> </tr> <tr> <td>22m</td> <td>h_2 (22m部分)</td> </tr> </table> </div> この他、管継手及び弁類の水頭が、設問で指示されている2mとなる。 $h_2 = 0.133m + 0.4m + 2m = 3.057m$ 設問で指示されている計算結果の処理に従うと、 $3.057m \Rightarrow 3.1m$ となる。	長さ	摩擦損失水頭	100m	4.2m	22m	h_2 (22m部分)
	長さ	摩擦損失水頭						
100m	4.2m							
22m	h_2 (22m部分)							
正	50Aの部分：表の50Aと流量130L/minが適用され、100mあたり4.2mが水頭となる。50Aの管長 = $10m + 9m + 1m + 2m = 22m$ 。22m部分の水頭 = $22m \times 4.2m / 100m = 0.924m$ <div style="display: flex; align-items: center; margin: 10px 0;"> <div style="text-align: center; margin-right: 20px;"> $\leftarrow 22m \rightarrow$  </div> <table style="border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="padding-right: 10px;">長さ</td> <td style="padding-right: 10px;">摩擦損失水頭</td> </tr> <tr> <td>100m</td> <td>4.2m</td> </tr> <tr> <td>22m</td> <td>h_2 (22m部分)</td> </tr> </table> </div> この他、管継手及び弁類の水頭が、設問で指示されている2mとなる。 $h_2 = 0.133m + 0.924m + 2m = 3.057m$ 設問で指示されている計算結果の処理に従うと、 $3.057m \Rightarrow 3.1m$ となる。	長さ	摩擦損失水頭	100m	4.2m	22m	h_2 (22m部分)	
長さ	摩擦損失水頭							
100m	4.2m							
22m	h_2 (22m部分)							

P273 更新：[2026.05.08]	誤	③起動用圧力タンクへの配管には止水弁（閉）を備える。
	正	③起動用圧力タンクへの配管には止水弁（開）を備える。